**決算委員会、事業評価と来年度予算への反映意見　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　石井みちはる**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **事業名** | **事業における課題** | **令和3年度予算編成に向けて** | **評価** |
| **原子力災害対策事業費** | **避難計画の非現実性**  **ヨウ素剤の事前配布の必要性** | **国もUPZ圏域住民に対して事前配布を認める方向になってきており備蓄にとらわれる必要性も薄い。配布に向け圏域自治体での協議を進められたい** | **継続** |
| **危機情報伝達事業費** | **ドローン操縦の専門性** | **孤立予想集落で災害時問題なく情報が伝達できるよう進められたい** | **継続** |
| **防災資機材整備事業費** | **避難生活に必要な機材を問題なく使える事が出来るか**  **コロナ対策が進められない** | **大規模災害を経験している各自治体に学び、必要な資機材の整備を進めるべき** | **拡大** |
| **新公共経営推進事業費** | **社会の基盤として必要な公共部門に経営の考えを組み入れるのはなじまない** | **指定管理者（玉露の里）の失敗は、地元に密着していない点にある。所管課（農林課）で行うべき事業であり、公共経営の立場で進めるべきではないと考える** | **縮小** |
| **IOT推進事業費** | **実証実験にとどまり実用化していない事業が過半数を占める** | **実証実験を行わずとも実現する事業であり、国のメニューに基づいて行う必要はなく実用化しなければ税の無駄となる** | **縮小** |
| **施設マネジメント計画推進事業費** | **本市の公共施設の大半の面積を占める学校の更新整備に向けどう進めていくか** | **普通事業建設費の純増や今後の有利な起債（公共施設適債事業債）などを見る限り、答弁通りの統廃合の必要性は見られない。** | **継続** |
| **番号法対応事業費** | **カード紛失による被害の拡大は何ら解消されていない** | **行政庁に監督義務がある業者の再委託をも把握できていない中で、利便性の向上のみを理由にした普及拡大は行うべきではない。交付事務（法定受託事務）のみ実施する事** | **縮小** |
| **総合運動公園維持管理費** | **J２スタジアム整備と切り離して考えるべきではない** | **整備は必要だが、防災に名を借りたスタジアム整備と市民の目に映らないように情報公開が必要** | **継続** |
| **消費者保護啓発事業費** | **悪質電話防止機器補助事業の活用が進まない原因究明を** | **相談窓口が他にもあり、市役所が窓口を開設している認知度向上のために予算を拡充すべき** | **拡大** |
| **交通安全日本一推進事業費** | **市の事故発生率が同規模都市の2倍の原因究明が必要** | **自転車保険補助（1000円）では手続きに行くのも面倒にならないか。補助割合の増大を** | **継続** |
| **放課後等デイサービス事業費** | **需要が増えないのは自己負担の解消が急務と考える（国の仕組みの問題）** | **3密を回避できない職員や児童のPCR検査の実施を** | **継続** |
| **子供育成支援事業費** | **虐待状況を発見するにはどうすればよいか** | **学校からの要請がほとんどないのは、親が障害となっているのか。その点の解消をすすめるべき（SSWの全校配置など）** | **継続** |
| **森林環境整備推進事業費** | **復興増税になり替わる増税を国民に押し付けておいて、市単位に森林整備を求めるのは政治の愚策と考える** | **払った税金が森林整備に役立っているよう市民に納得できる計画づくりの推進を。森林以外（耕作放棄地、空き家対策）などの環境整備への使途充当の検討も併せて** | **継続** |
| **河川浚渫経費** | **仮払いでは解決しないのでは。** | **根っこから刈るような根本的対応を** | **継続** |
| **河川水路改良費** | **市民の要望はまだまだ多くあるが、現状の職員数では手一杯だろう** | **予算拡大で一層の要望対応を** | **拡大** |
| **空き家解体除去事業費** | **指導12件に対し改善2件。私有財産の考えをどう打破するか** | **法的立場を踏まて新たに設置する「協議会」において、著しく近隣に迷惑をかけている状況に対しては指導以上の立場の検討を** | **拡大** |
| **駅前1丁目9街区再開発事業** | **8街区の失敗（医療施設の撤退）を繰り返さない取組を** | **3分の1の反対があっても可、通常の不動産取引よりも業者が儲かる仕組み、等々市街地再開発事業そのものに問題がある。ただ住民合意が出来ているとの事で、繰り返しのないような取り組みを求める** | **継続** |
| **市環境衛生推進事業費** | **月2回の資源ごみ回収以外の取組をどう進めるか** | **環自協だけに求めても限界がある。いつでも資源ごみを捨てられるステーションの強化が必要** | **拡大** |
| **外国人児童生徒適応対応事業推進事業費** | **英語以外の取組も求めらている** | **究極的には、諸外国にある日本人学校のような教育の仕組みが必要** | **継続** |
| **部活動外部指導者活用事業費** | **教員の多忙化解消に役立っているか** | **ボランティア的な外部指導者ではなく、部活動指導員の拡充で顧問を外して教師の多忙化解消を。**  **また、外部指導者自体の賃金（500円）の改善も必要** | **拡大** |